

**G-SCAN**

# 整備サポートセンターからの 整備技術情報



製品について詳しくは  
[g-scan.jp](http://g-scan.jp)



## 整備サポートセンター

サポート費 ¥27,500<sup>税込</sup> / 年

月～金 10:00～17:00 / 土 10:00～15:00

(祝祭日、休業日は除く)

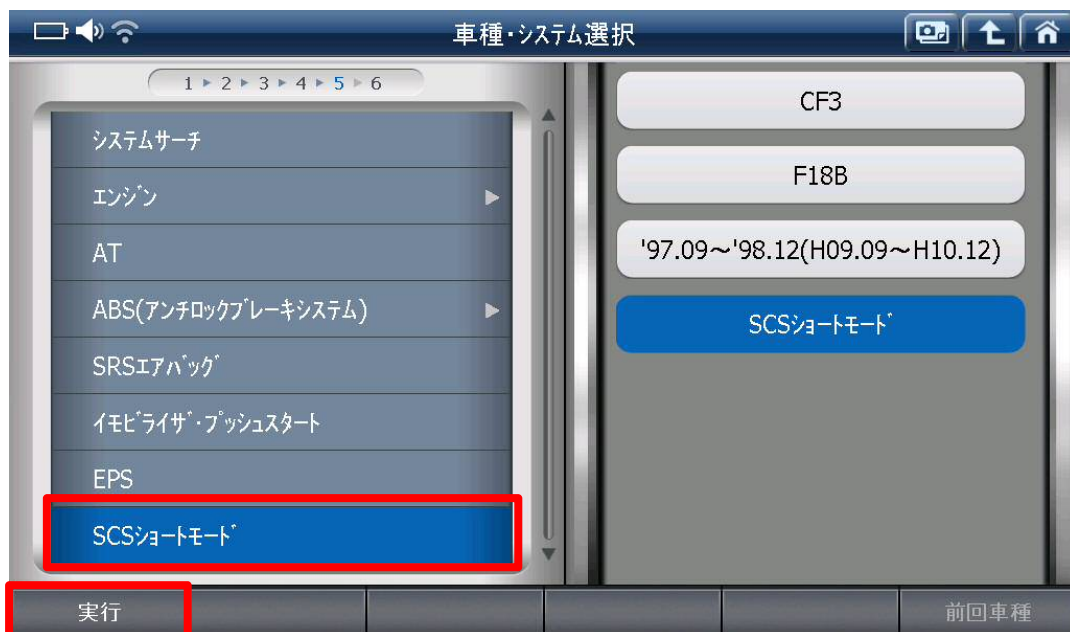
## アコード(CF)-トルクセンサ中点書き込み要領

- 適応車種:アコード(CF3、4、5、CL1、3) アコードワゴン(CF6、7、CH9、CL2)
- 適応年式:平成9年9月～平成14年10月

アコード、アコードワゴンの EPS(電動パワーステアリング)ではトルクセンサ、EPS コントロールユニットを交換した場合、『トルクセンサ中点書き込み』を行なう必要があります。

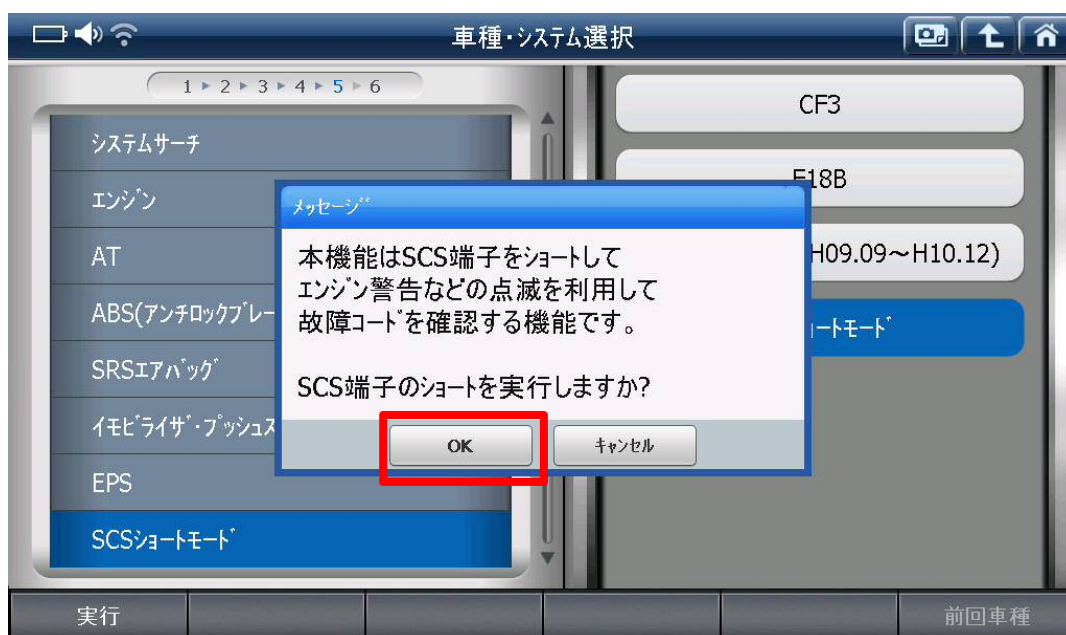
以下に、書き込み要領を記載しますので、参考にしてください。

1. フロントホイールを直進状態にしてください。
2. IG SW OFF 状態で G-scan をデータリンクカプラ(OBD16ピン)に接続してください。
3. G-scan の電源を ON にして車種を選択を行なってください。  
更にシステム選択部分で『SCS ショートモード』を選択して、実行してください。



〈図: SCS ショートモードを選択〉

4. 以下の画面が表示されます。『OK』をタッチして SCS ショートモードを実行してください。



〈図: SCS ショートモードを実行〉

5. ステアリングホイールを直進状態から左 45 度の位置まで操作し、保持してください。
6. IG SW ON(エンジン停止)にしてください。この時 EPS 警告灯が点灯していることを確認してください。
7. EPS 警告灯の消灯後、ステアリングホイールを直進状態に戻して手を放します。
8. EPS 警告灯が再度点灯しますので、点灯後ステアリングホイールを左 45 度の位置まで操作し、保持してください。
9. EPS 警告灯の消灯後、ステアリングホイールを再度直進状態に戻し手を放してください。
10. EPS 警告灯が消灯してから 4 秒後に 2 回点滅することを確認してください。
11. EPS 警告灯が 2 回点滅してから、5 秒後に 3 回点滅することを確認してください。
12. IG SW を OFF にして下さい。中点値が書き込まれます。

## 問い合わせ窓口

### ■ アフターサポート

ナビダイヤル **0570-064-737**

受付時間：月～金 10:00～17:00 ※祝日、休業日は除く  
※IP電話・PHSからはご利用出来ません

音声ガイダンスに従って、ご希望の番号を押してください

- ① 整備サポートセンター
- ② 製品保守センター
- ③ アフターサービス更新のお申込み

---

株式会社インターサポート 〒310-0803 茨城県水戸市城南1丁目6番39号

Tel 029-303-8021 (代) / Fax 029-303-8022

<https://www.inter-support.co.jp/>

本書を株式会社インターサポートの許可無く複写、複製、転載する事を禁じます。  
本書に記載の製品、製品仕様、および使用方法は改良のために、将来予告なしに変更される場合があります。